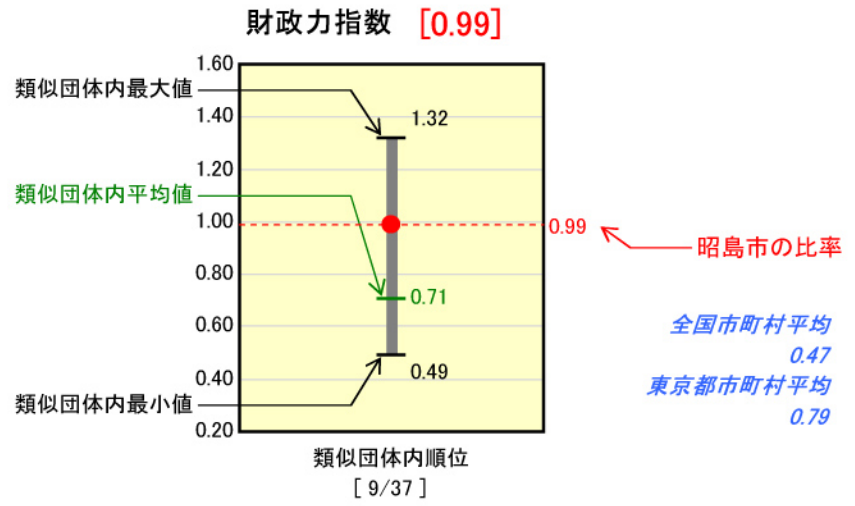


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

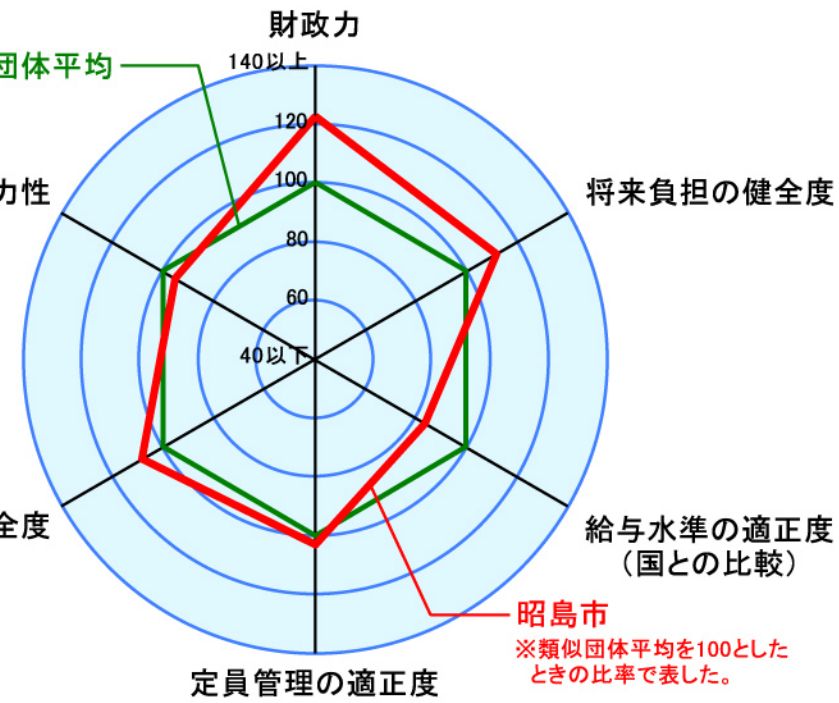
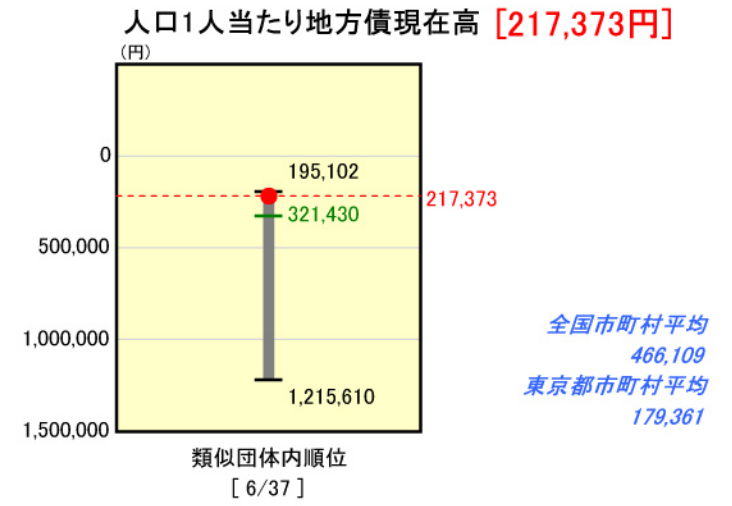
東京都 昭島市

人口	108,790人(H17.3.31現在)
面積	17.33 km ²
歳入総額	33,520,214 千円
歳出総額	32,892,776 千円
実質収支	610,888 千円

財政力

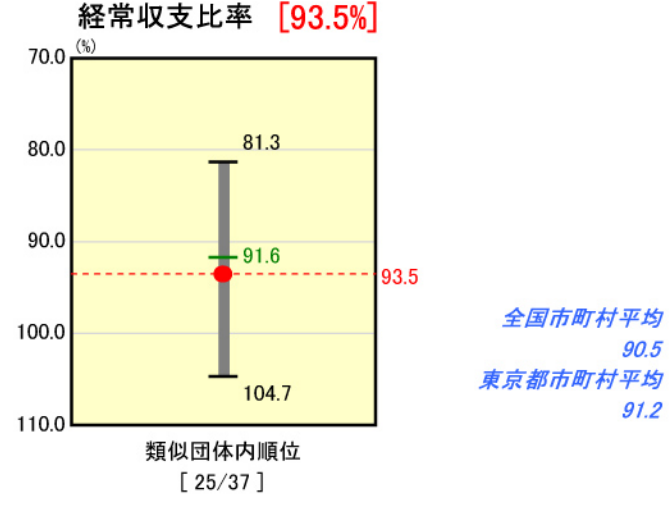


将来負担の健全度

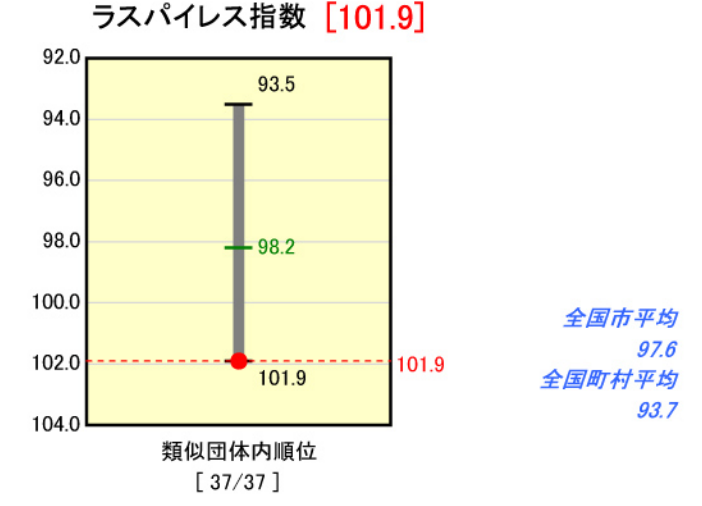


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

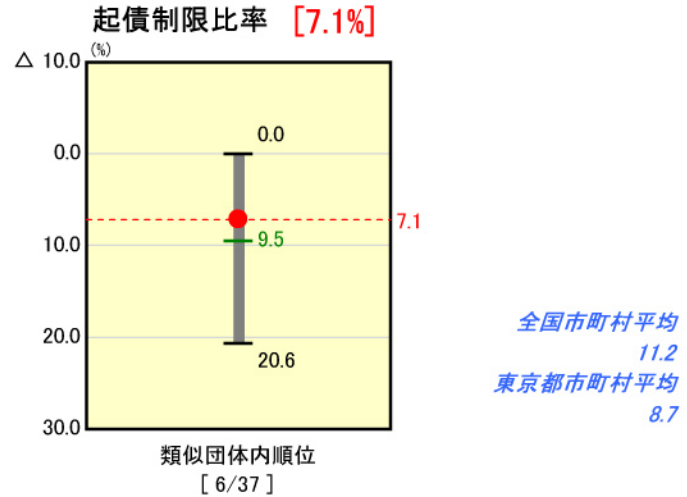
財政構造の弾力性



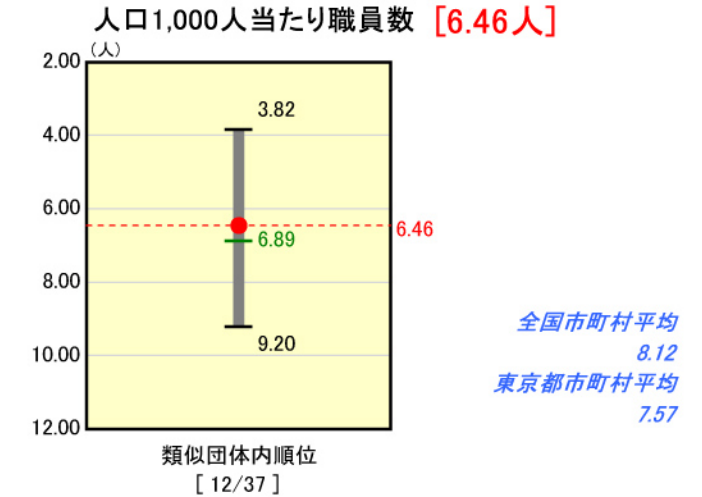
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

財政力指数
ここ3年間で連続した伸びを見せており、0.99となっている。この間、市税等収納率向上への取組みの成果(92.9%(2年間で1.2%の向上))などが要因として挙げられる。今後も、滞納額の圧縮など更なる徴収業務の強化により「市税収納率95%」を目標に収納率向上に努める。

経常収支比率
扶助費及び公債費の増加などにより類似団体平均を上回っている。市税など収納率向上に努め歳入の確保を図るとともに、人件費の削減などに努め「経常収支比率85%~90%」を目標に改善に努める。

起債制限比率
現在のところ類似団体平均を下回っているが、近年の推移を見ると増加傾向にある。今後、予定される拝島駅関連整備事業についても、起債(借金)に大きく頼ることのない事業執行に努める。

人口1人当たり地方債現在高
現在は類似団体平均を下回っているが、今後、拝島駅関連整備事業などを予定しており、多額の地方債発行が見込まれるが、他事業の地方債発行の抑制等に努め引き続き低位の水準に抑える。

ラスパイレス指数
平成16年度に実施した管理職の給料減額(▲5%)・昇給延伸措置が終了し、指数が1.3%上昇し、101.9%となったが、今後、給料表の二表化(行政職・業務職)など給与制度の見直しに努める。

人口1,000人当たり職員数
平成6年度からの事務事業見直しによる職員の削減(▲192人)などに努めた結果、類似団体平均を下回っている。今後も「第二次昭島市中期財政運営計画」に基づき適切な定員管理に努める。